

第10回 気候変動適応近畿広域協議会

おおさか気候変動適応センターの取組について

令和5年9月5日（火）

おおさか気候変動適応センター
Local Climate Change Adaptation Center in Osaka



地方独立行政法人
大阪府立環境農林水産総合研究所
Research Institute of Environment, Agriculture and Fisheries,
Osaka Prefecture



おおさか気候変動適応センターの取組

「おおさか気候変動適応センター」は大阪府から指定を受けた地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所が令和2年4月に設置し、運営しています。

【取組内容】

1. 情報の収集と整理と分析
2. セミナー開催、ホームページ・SNSで発信
3. 府民・事業者・地方公共団体に知見や専門家を紹介
(普及啓発活動など)

1. 情報の収集と整理と分析

- 「国民参加による気候変動情報収集・分析委託業務」を実施（R2～R3年度）
- 農業気象メッシュデータの利用による府域の気温の過去データの整理と将来予測
（研究所の独自事業で、5月の最低気温が氷点下となる地点の洗い出し、夏季の猛暑日の日数予測など）



「令和3年度国民参加による気候変動情報収集・分析委託業務」
気候変動適応ハンドブック

「令和2年度国民参加による気候変動情報収集・分析委託業務」成果集



2. セミナー開催、ホームページ・SNSで発信

2-1. セミナー開催

・「暑さ対策セミナー」

(毎年、子どもや高齢者に関わる方向けの熱中症予防)

・「気候変動適応セミナー」

(R4年度は農業者向けの農業技術と暑さ対策)

(R5年度は要配慮者施設の管理者向けの水害等への備え)

・「市町村職員向け気候変動適応セミナー」

(毎年、市町村の気候変動適応計画策定に向けた情報提供)

・「気候変動適応セミナー」

(R4年度はBCP策定)

(R5年度はテーマ検討中)





2. セミナー開催、ホームページ・SNSで発信

2-2. 気候変動適応の動画の作成と発信

おおさか気候変動適応センターYouTubeチャンネルを開設し、気候変動適応に関する動画を自前で作成し公開中。

R4年度作製・公開

- 【おおさか気候変動適応センターが行く】#1 水圧ドア体験
- 【おおさか気候変動適応センターが行く】#2 豪雨体験
- 【おおさか気候変動適応センターが行く】#3 浸水自動車体験
- 【おおさか気候変動適応センターが行く】#4 流水階段体験
- 【おおさか気候変動適応センターが行く！】#5 気候変動と桜の開花時期



R5年度作製・公開

- 【おおさか気候変動適応センターが行く！】#6 暑さ対策のポイントと効果検証

- ・シナリオ作成、渉外、出演、編集作業、公開まですべて適応センター職員が行っています。
- ・各回とも、外部の専門家や研究所のその分野の職員による解説を入れています。
(#2～#4は実験施設を有償でお借りして撮影)



3. 知見や専門家を紹介

3-2. 気候変動勉強会の開催

R4年度 港湾の適応策に関して、京都大学防災研究所の森教授に講義を依頼し、大阪港湾局の職員とともに受講。

3-3. セミナーでの気候変動の影響や適応策の紹介

- 運営する「暑さ対策セミナー」で気候変動の影響や、気象の将来予測について紹介
- 「熱中症対策シンポジウム2023」（7月19日開催）において、R3年度の国民参加事業で得られた知見を紹介



3. 普及啓発活動

3-1. 暑さ対策を呼び掛けるイベントの開催（府とセンターで共催）

R 4 年度

- ・「クイズで知ろう！暑さ対策」（7/2 ヨドコウ桜スタジアム）
- ・「クイズで知ろう！暑さ対策」（7/30 ひらかたパーク）

R 5 年度

- ・「クイズで知ろう！暑さ対策2023」（8/19 イオンモールりんくう泉南）



R5年はもずやん登場

いずれも、

- アンケートによる暑さ指数などの認知度調査と、熱中症対策に関するクイズ、おまけとして大阪特産の農作物に関するクイズを実施し、回答者に、センターオリジナルの暑さ対策啓発冊子「暑さに負けないぞ！」と暑さ対策用の食品または研究所産の野菜を配布（エコバッグ付き）
- 暑さ指数を現地で測定してリアルタイム表示

